

令和7年10月24日(金)

校長室より⑨⑩



こんにちは。

ひる ほうそう だいじ れんらく  
お昼の放送で、大事な連絡をしました。

今日の朝、京成電鉄松戸線の駅の方から連絡がありました。その内容は、

「昨日の15:50ころ、二和向台駅の踏切の非常ボタンを押して、そのまま走り去る小学生がいました。あのボタンは、踏切の中で緊急事態が起きたときに電車を止めるものなので、普段は絶対に触らないように学校で伝えてください。昨日は、安全確保と確認のために電車がその場で2分間止まりました。」というものでした。

三咲小学校の周りには、いくつか踏切があります。踏切は、みんなの安全を守るものです。カンカンと鳴る警報器や通り道を塞ぐ遮断機、緊急時用の非常ボタンが設置されています。安全を守るもので遊ぶことは絶対にしないでください。今回は、その結果、電車が2分間遅れてしまいました。2分間はあっという間のようですが、電車が2分間遅れるということは大変なことだということも忘れないようにしてください。

私は、この連絡を受けて北習志野駅まで行って、助役(駅員さんのリーダー)の方とお話ししてきました。そして、「今後このようなことがないように、子供たちに話をします。」と言ってきました。

3・4時間目に1年生と4年生の交通安全教室がありました。1年生は、横断歩道の正しい渡り方、4年生は自転車の安全な乗り方を教えてもらいました。船橋市の交通安全指導員の方が、丁寧に教えてくださいました。みんなが、今日教えてもらったとおりにすれば、命に関わるような交通事故は起こらないのではないだろうか、と思いながら見ていました。

